

事業所名		ハートキッズ小金井(児童発達支援)				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		3 月		11 日	
法人（事業所）理念		学校生活の反復をしながら小集団のサービスを提供します。基礎的な身辺自立や適応力を学びながら、楽しく安全に過ごすことを目指します。													
支援方針		安心して通所できる場所を作ります。一人一人の「強み」と「課題」を見つけ、チーム支援を行います。将来を見据え、【社会性】を意識して集団での活動プログラムを提供しながら、個々に合わせたサポートをしていきます。『動』の時間と『静』の時間を作り、“座る”ことと“待つ”ことを学ぶ中で安心して過ごせる環境を作ります。													
営業時間		9 時		30 分から		18 時		30 分まで		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	安全・安心に過ごせる場所を提供します。 身支度や身の回りのことについて、やり方を学び取り組めるよう支援します。 環境の構造化を図り、様々な活動の中で経験や学びを積み重ねます。 調理やおやつ作りを通して、色々な物が食べられるよう食育に取り組みます。 活動の「始まり」と「終わり」を明確にし、場面の切り替えができるよう支援します。													
	運動・感覚	着席や整列など「静」の活動と「動」の活動に取り組みます。 感覚遊びやお散歩などで五感を刺激しながら体の発達を促します。 日常生活の動きの中で、体を動かす楽しさを感じられるようなプログラムを提供します。													
	認知・行動	ルールゲームや遊びの中で個々の認知特性を把握して、情報を適切に取得できるよう支援します。 季節や天候などの感性を養うため、園庭遊びや公園に行く機会を設けます。													
	言語 コミュニケーション	お願いや要求を伝える際に、「言葉」「絵カード」「サイン」「身振り」「文字」など様々なコミュニケーション手段を活用します。 他者とのやり取りを経験する中で、発声や発語を引き出し、言葉を体系的に身に付けることができるよう支援します。													
	人間関係 社会性	スタッフとの関わりを通して、安心できる環境を作り愛着の形成を図ります。 ルールや役割のある活動と一緒に参加し、就学に向けて「集団生活」の土台作りができるよう支援します。													
家族支援		送迎時や連絡帳など日々の関わりの中で、家庭内での困り事について聞き取りを行い、必要に応じて面談を設定しています。気になることや相談があればいつでも気軽にご連絡いただけるような環境を整えます。							移行支援		行っていません。				
地域支援・地域連携		利用者の併用している事業所や保育園、相談支援員等と情報共有を行い、連携を図っています。							職員の質の向上		毎月の内部研修、不定期の外部研修において、発達障がいへの理解を深めたり新しい知識・支援方法を学んでいます。支援会議、スタッフミーティング等において、共通認識のもと支援に臨めるよう取り組んでいます。				
主な行事等		避難訓練(年2回以上)、お誕生日会、季節行事(お花見、夏祭り、ハロウィン、紅葉見学、クリスマス会、お正月遊び、節分等)、水遊び(夏季)、調理、外食訓練 など													